



1. 令和5年（1月1日～6月30日）の状況（町田消防署管内）

① 町田消防署管内の火災件数

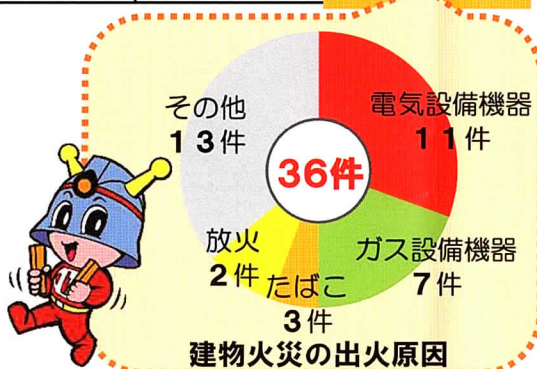
火災状況	火災件数	傷者	死者	焼損床面積	建物火災件数
	63件 (-7)	8名 (-4)	4名 (+3)	686 m² (-778)	36件 (-15)

※ () は、昨年同時期比

② 町田消防署管内の救急件数

救急状況	出場件数	救護人員
	10,572件 (+202)	8,777名 (+147)

※ () は、昨年同時期比



2. 今年は…関東大震災から100年

大正12年(1923年)9月1日11時58分に、相模湾北西部を震源とするマグニチュード7.9と推定される『関東大震災』が発生しました。昼食の時間帯に重なったため、同時多発的に火の手が上がり、次々と延焼したことで焼失面積は34平方キロメートル余りと当時の東京市の約4割を占めました。

地震に対する10の備え

- 家具類の転倒・落下・移動防止対策
- けがの防止対策
- 家屋や塀の強度を確認
- 消火の備え
- 火災発生の早期発見と防止対策(住宅用火災警報器や感震ブレーカー等)
- 非常用品を備えておく
- 家族で話し合っておく
- 地域の危険性を把握しておく
- 防災知識を身に付けておく
- 防災行動力を高めておく



ご自宅で！職場で！

今こそ、地震の備えを見直してみませんか？！



関東大震災の被害状況 (内閣府資料)

地震の規模	マグニチュード7.9
死者・行方不明者	10万5,000人超
住宅全壊	10万9,000棟余
焼失建物(全半壊後の焼失含む)	21万2,000棟余

3. 熱中症にご注意ください！

○ 町田消防署管内の熱中症による救急搬送(令和5年6月26日現在) 昨年(令和4年)6月1日から9月30日までの4か月間に、熱中症により**185名**が救急搬送されました。また、今年に入り**29名**(速報値)の方が救急搬送されています。

熱中症の予防と対策

- 運動等により暑さに身体を慣らしましょう
- 高温・多湿・直射日光を避けましょう。
- 水分を計画的、かつこまめにとりましょう。
- 運動時は計画的に休憩をしましょう。
- 室内ではエアコンを活用しましょう。



【意識がない・・・】
【普段と様子が違う・・・】
こんな時に、迷ったら、**119番通報へ！**

特に、ご高齢の方は
ご注意ください



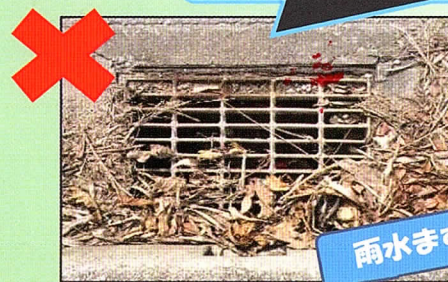
4. 大雨や台風の接近に備えましょう！

これからの季節は、大雨や台風接近に備えて、日頃からの準備が重要です！

道路の路肩にある「雨水ます」は、道路に降った雨水を側溝へ排水するために設置されています。道路の冠水被害を防ぐためにも、お住いの地域の点検をお願いします。また、集合住宅にお住いの方は「ベランダの排水溝」の確認と清掃もお願いします。



このようになっていませんか…??



雨水ます



ベランダ



町田消防署からののお知らせ

東京消防庁
公式アプリ



8月30日(水)～9月5日(火)は 防災週間 「参加しよう もしものための 防災訓練」 (令和5年度東京消防庁防災標語)

～その1～ 火災への備え



火災急増中!!

まちかど防災訓練車を使った放水訓練



■ 鳴りますか？住宅用火災警報器

交換の目安は**10年**です



設置後は定期的な点検を行い、適正に作動するよう10年を目安に交換しましょう。

■ 今こそ、防災訓練にチャレンジ！

初期消火の訓練をしてみませんか？
訓練内容は消防署にご相談ください！

- ①「消火器」による初期消火
②「スタンドパイプ」を用いた放水訓練
③「まちかど防災訓練車」を用いた訓練 等

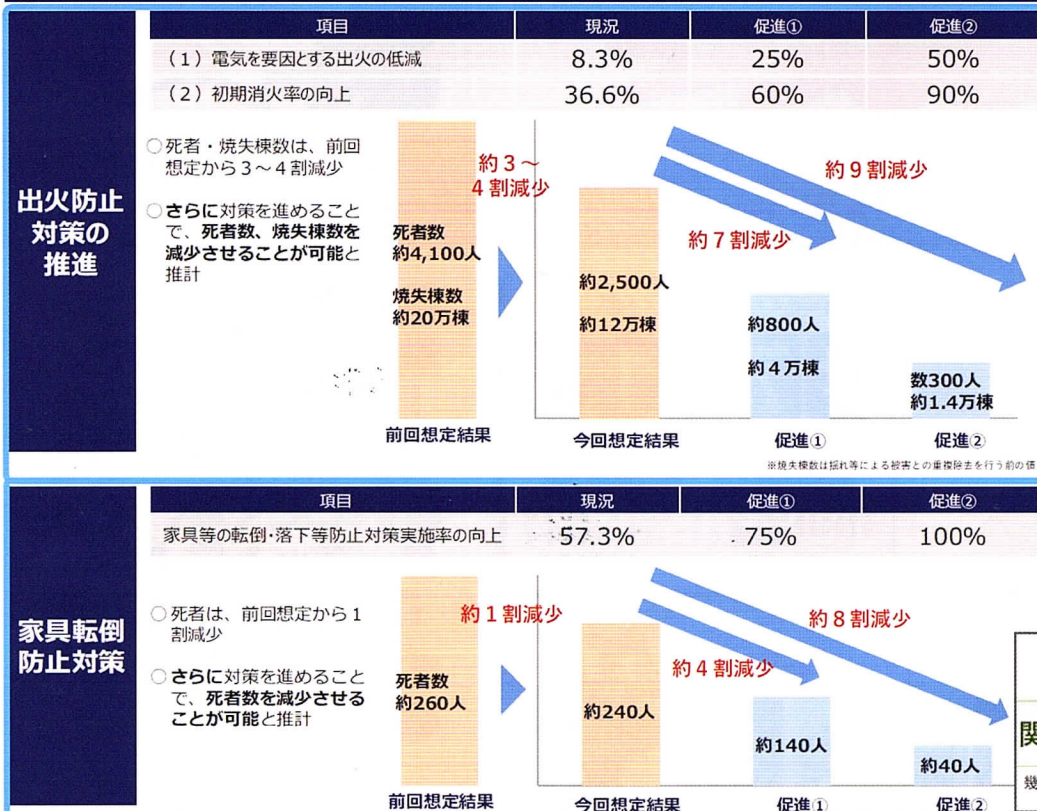
MENU

～その2～ 首都直下地震への備え

■ 首都直下地震の被害想定が見直されました

今回の被害想定の見直しでは、**防災・減災対策による被害軽減効果**についても示されました。

防災・減災対策による被害軽減効果 (冬・夕方/風速8m/s)



今こそ、地震への備えの見直しを！
これらの対策を推進することで、被害の大幅な低減が可能になります

【引用元: 東京都防災会議】



【お問合せ先】

MACHIDA FIRE STATION

東京消防庁町田消防署 警防課 地域防災担当 TEL042-794-0119

町田消防署からのお知らせ…その2！

9月3日（日）～9月9日（土）は

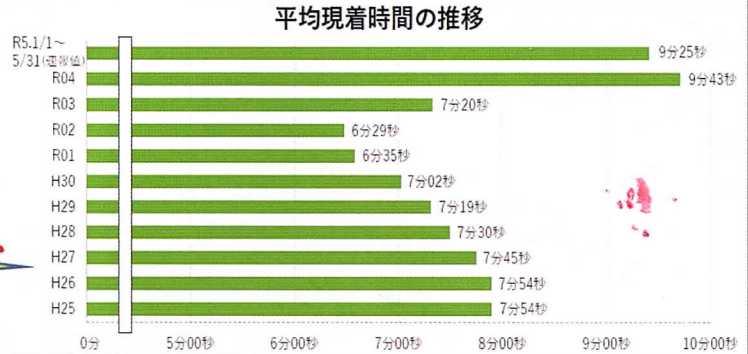
救急医療週間

「まず行動 救える命 あなたから」
（令和5年度東京消防庁救急標語）

その1 救急要請が増加しひっ迫状態！

救急要請件数は年々増加し、現場到着までに要する時間が長くなっています。

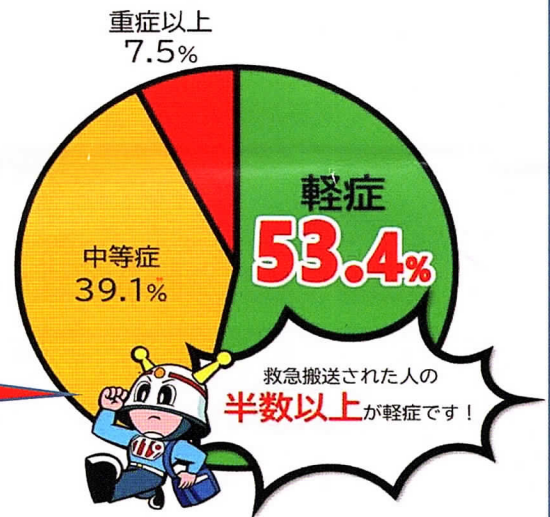
**救急車ひっ迫アラート
発令中**



その2 救急車はどんな人が呼んでいるの！？

救急車の数には限りがあります。重症、緊急な方の要請に迅速に対応するため、適正利用をお願いします。

救急車が足りません



その3 救急車を呼ぶべきか迷ったら…

病院へ行く？ 救急車を呼ぶ？ 急な病気がやがて迷ったら

東京版 救急受診ガイド

東京消防庁救急相談センター
東京消防庁 東京都医師会 東京都福祉保健局

病院へ行く？ 救急車を呼ぶ？ 迷ったら…

#7119

☎電話で相談 東京消防庁救急相談センター
☎ネットでガイド 東京版救急受診ガイド

こちらからもつながります
23区 03-3212-2323
多摩地区 042-521-2323

東京消防庁救急相談センター 東京都福祉保健局

救急車を呼ぶべきか迷ったら、電話で「#7119」救急相談センターへご相談いただくか、インターネットによる「東京版救急受診ガイド」をご利用ください。

スマートフォンは
こちらから

携帯電話は
こちらから

